



2013年10月、11月勉強会です!

出したものは勝手に消えない!

—排泄物の廃棄から処理までを学ぼう—

10月、11月は多職種が集まった「ラウンドテーブル・ディスカッション」です。皆さんは、人間の身体の中の排泄の仕組みをこれまで様々な角度から学ばれていると思います。

では、首尾よく排泄された尿や便は、そのまま放置されたらどうなるか？当然衛生的、社会的に問題となるので、何らかの形で処理が必要です。水洗トイレになれていると、レバーをひねればさようなら！になれている私たちですが、目の前から消えた排泄物はどうやって処理されて行くか？あるいはオムツやパッドはどう処理されるのか？私たちが住んでいるこの国の「大地」の視点から、排泄⇒廃棄について一度学んでみませんか？

【日時・場所】

10月20日(日)

11月16日(土) いずれも13時半～16時半となります

名古屋大学医学部臨床研究棟(1号館) 地下会議室



【パネラー】

岡山朋子先生 大正大学 人間学部人間環境学科 准教授

森田 昭先生 (財)日本環境衛生センター総局企画部JSC支援室

加藤 篤先生 NPO日本トイレ研究所所長

コーディネーター：吉川羊子 小牧市民病院泌尿器科 排尿ケアセンター